

癌化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

レジメン名 **Pola-R-CHP療法**
 対象疾患 未治療のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫
 診療科 血液内科
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
day1					
①	セレスタミン	1錠内服			リツキシマブ投与 30分以上に服用
	カロナール	2錠内服			
②	生食	250mL			血管確保とフラッシュ
③	リツキシマブ	375mg/m ²		生食で10倍希釈	特記事項参照
day2					
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ
②	カロナール	600mg/回			ポライビー投与1時間前に内服
	トクソルフェニラミンマレイン酸	2mg/錠			
③	イメンドカプセルセット	1セット			ポライビー投与1時間前にday1分を内服
④	グラニセトロン バッグ	3mg/50mL (1袋)			15分かけて
⑤	ポライビー	1.8mg/kg		生食100mL (特記事項参照)	90分かけて(特記事項参照)
⑥	生食	50mL			ポライビーと同じ時間かけて投与
⑦	ドキシソルピシン	50mg/m ²		生食100mL	30分かけて
⑧	エンドキサン	750mg/m ²		生食500mL	2時間かけて
⑨	プレドニン	100mg/body		内服	5日間連日内服

2 投与方法の図式

時間 (hour)	1	2	3	4	5
day1					
①セレスタミンなど↓					
②生食					→
③リツキシマブ				→	
day2					
①生食					→
②カロナールなど↓					
③イメンド					
④グラニセトロン	→				
⑤ポライビー		→			
⑥生食				→	
⑦ドキシソルピシン					→
⑧エンドキサン					→

3 投与スケジュール

1クール21日間。6コース

4 特記事項

- ・ リツキシマブの初回は50mL/hで1時間、100mL/hで1時間、残量を200mL/hで点滴を行う。2回目以降は医師の判断において100mL/hから開始できる。
- ・ リツキシマブ点滴時は30分毎にバイタルを確認する。
- ・ ポライビーは注射用水で溶解(30mg:1.8mL,140mg:7.2mL)し、濃度が20mg/mLとなる。
- ・ ポライビーは初回投与は90分かけて。2回目以降は忍容性が良好であれば30分まで短縮可
- ・ ポライビーは投与量が75mg以上の時は生食100mL,75mg未満であれば50mLで希釈。
- ・ ポライビーは0.2又は0.22μmインラインフィルターを通して投与すること。
- ・ ドキシソルピシンの総投与量は500mg/m²を超えないこと